

大曲支援学校せんぼく校生徒と里山交流活動を実施

令和6年9月11日、仙北市角館町大塚山において、大曲支援学校せんぼく校中学部生徒9名と里山交流活動を行いました。落ちている枝条の運搬や、熊手を使い、落ち葉を集めて整備を行いました。次に初めての丸太切に悪戦苦闘しながらも切り落とすことが出来ました。その後、仙北市で被害が拡大している「ナラ枯れ」の仕組みについて学びました。最後は、チェーンソーでの丸太切りデモンストレーションに大盛り上がりとなりました。

令和6年10月10日、校舎駐車場にて小学部生徒7名と里山交流活動を行いました。「紙芝居」「種飛ばし体験」「落ち葉を使った万華鏡作り」を体験し、里山に触れる時間となり、無邪気に種を飛ばし、一生懸命に万華鏡を覗いては、落ち葉を入れ替えたりして楽しんでいました。「外ノ山遊々の森」（協定の森）活動の一環での取り組みですが、昨今のクマの出没により国有林をフィールドとしての開催は自粛することとなりました。



みんなで森林整備をしました



何度も覗き、葉っぱをチョイス



一生懸命がんばりました！



暑い一日でしたが、心地よい一日です